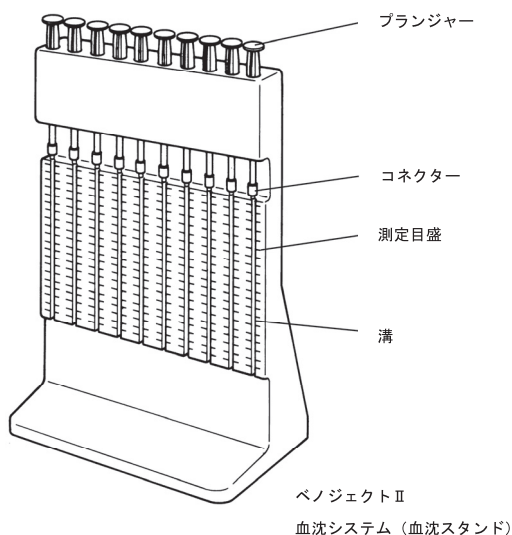


機械器具 17 血液検査用器具
一般医療機器 赤血球沈降速度測定装置（JMDNコード：35488000）
特定保守管理医療機器

ベノジェクトⅡ血沈システム （血沈スタンド）

*【形状・構造及び原理等】

<構造図（代表図）>



<原理>

- * 本品は臨床検査において、WESTERGREN法の原理に基づき赤血球沈降速度（赤沈）の測定に用いるものである。

【使用目的又は効果】

<使用目的>

本品は臨床検査において、赤血球沈降速度（赤沈）の測定に用いる。

*【使用方法等】

- * 本品は、専用の真空採血管（販売名：ベノジェクトⅡ真空採血管（滅菌品）医療機器認証番号：219ABBZX00032000 品種名：血沈検査用）と併用して使用する。

1. 専用の真空採血管（以下、真空採血管）で採血した血液をよく混和する。（図1）

図 1



2. 真空採血管のシールゴム部に血沈チューブの針部を根元まで確実に穿刺する。（図2, 3）

図 2

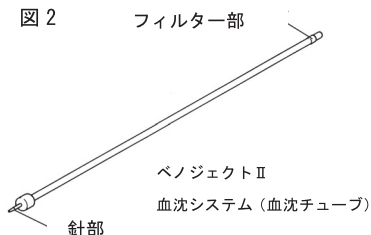
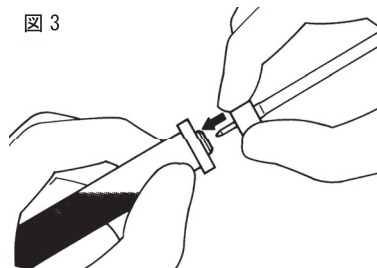
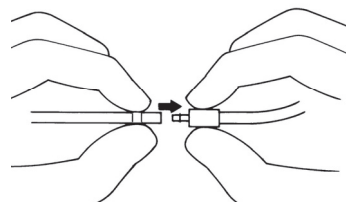


図 3



3. 血沈チューブのフィルター側を本品のコネクターに接続する。（図4）

図 4



4. 本品のプランジャーを最下端まで押し込み、約3秒間保持し、そのままの状態真空採血管を逆さに持ち上げる。（図5, 6）

図 5

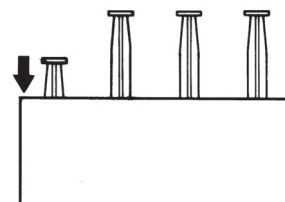
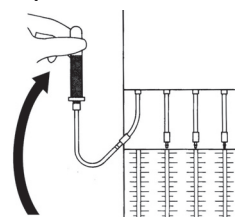
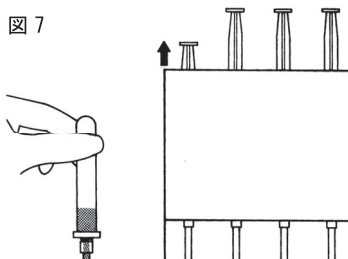


図 6



5. 採血管を逆さに保持したまま、プランジャーから手を離す。（図7）

図 7



6. 血液が血沈チューブ内に吸引され、フィルター部まで達したら、フィルター部下端を本品の0点目盛に合わせ、血沈チューブを本品の溝にはめ込み固定する。（図8, 9, 10）

図 8

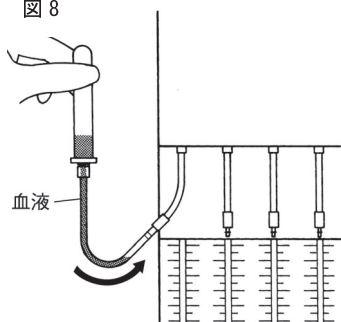


図 9

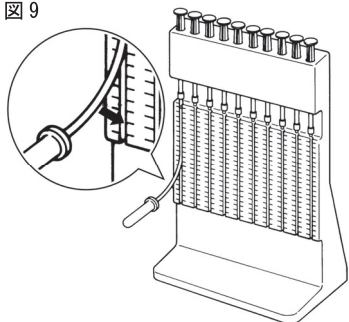
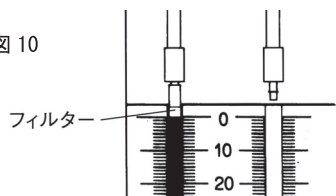
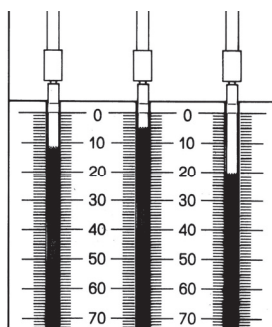


図 10



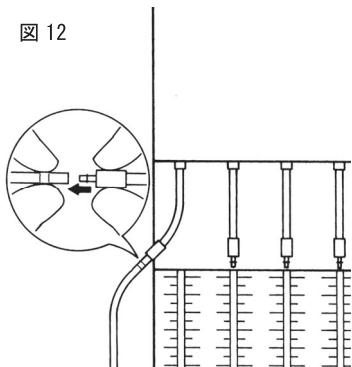
7. そのまま静置し、WESTERGREN法に従い赤血球の沈降速度を測定する。(図11)

図 11



8. 使用後、血沈チューブをコネクタから外し、破棄する。(図12)

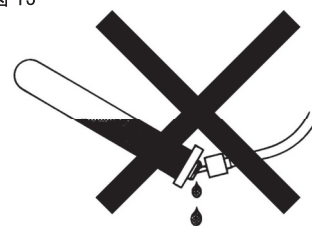
図 12



<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 真空採血管を倒立させる際は、無理な力を加えないこと。[穿孔部から血液が漏れる可能性がある。] (図13)

図 13



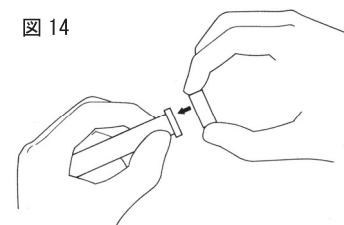
2. プランジャーを押し込む時間が短いと、血沈チューブのフィルター部まで血液が達しないことがあるので注意すること。

*【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 本品の構成部品である血沈チューブ以外のものと組み合わせて使用しないこと。
2. 血沈チューブの先端は鋭利になっているので、針刺しに注意し慎重に取り扱うこと。[感染の可能性がある。]
3. 血沈チューブを強く折り曲げたり、引っ張ったりしないこと。[測定値に影響を与える可能性がある。]
4. 真空採血管のフィルム栓を開封してから使用する際は、「ペノジェクトⅡ再栓キャップ (血沈システム用XX-VP05J01)」を用いて、キャップをしてから使用すること。(図14)

図 14



5. コネクタは消耗品のため、血沈スタンドに仮接着されている。交換する場合は、ペンチ等でコネクタを外すこと。
6. 使用によりコネクタが劣化して穴あき等が発生した場合は、コネクタを交換すること。[エアが混入し、血沈チューブのフィルター部まで血液が達しない可能性がある。]

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：テルモ株式会社

電話番号：0120-12-8195 テルモ・コールセンター

